

平成25年度 第2回社会教育委員の会議

- 1 開催日時 平成25年7月22日(月) 14時00分～15時40分
- 2 開催場所 人材かがやきセンター研修室
- 3 出席委員 18名  
廣瀬委員長, 駒場副委員長, 矢古宇委員, 宇賀神委員, 徳永委員, 今井委員,  
福田委員, 櫛淵委員, 坂本委員, 荻野委員, 橋本委員, 清島委員, 吉田委員,  
勝田委員, 伊藤委員, 小池委員, 河田委員, 菊地委員
- 4 会議の公開・非公開の別 公開
- 5 傍聴者 0名

6 議 事

(1) 報告事項

- ① 宇都宮市の生涯学習・社会教育について
- ② 第2次宇都宮市地域教育推進計画の概要について
- ③ 宇都宮市読書活動推進計画の概要について
- ④ 宇都宮市文化振興基本計画の概要について
- ⑤ 平成25年度関東甲信越静社会教育研究大会(栃木大会)について
- ⑥ 今後の社会教育行政に対するニーズについて(意見交換等結果)

(2) 協議事項

- ① 平成25年度栃木県社会教育委員協議会評議員の選出について
- ② (仮称)うつのみや人づくり推進委員会委員の選出について

7 発言の要旨

櫛淵仮議長	仮議長を務めます櫛淵と申します。どうぞよろしくお願ひします。 それでは、委員長及び副委員長の選出をお諮りいたします。事務局から説明お願ひします。
事務局	【資料について説明】
櫛淵仮議長	ただいま事務局から説明がありましたが、いかが取り計らいましょうか。
吉田委員	事務局案がありましたらお願ひします。
櫛淵仮議長	ただいま事務局案という提案がありましたが、事務局案に従って選出す

	ることにしてよろしいでしょうか。
委員全員	異議なし
櫛渕仮議長	事務局より提案をお願いします。
事務局	<b>【正副委員長選出について提案】</b>
櫛渕仮議長	委員長に廣瀬委員，副委員長に駒場委員を決定したいと思います，ご異議ございませんか。
委員全員	異議なし
櫛渕仮議長	異議なしとのことですので決定いたします。それでは議長を廣瀬委員にお願いします。
事務局	就任にあたりまして一言ごあいさつをお願いいたします。
廣瀬委員長	前回に引き続き委員長を務めさせていただくことになりました。時間を守って，且つ皆さんの意見がたくさん出るようにしっかり進行を務めていきたいと思っておりますので，どうかよろしくをお願いいたします。
駒場副委員長	同じく，副委員長を務めさせていただきます，駒場でございます。皆さんにご協力いただきながら会議を進めてまいりたいと思っておりますので，よろしくをお願いいたします。
事務局	それでは廣瀬委員長，進行をよろしくをお願いいたします。
廣瀬委員長	それでは，議事を進めたいと思います。まず，今日は初回でございますが，報告事項が6本と協議事項が2本ございます。できるだけ事務局は手短かに説明していただければ幸いです。 最初に，宇都宮市の生涯学習・社会教育について事務局から説明をお願いします。
事務局	<b>【資料について説明】</b>
廣瀬委員長	ありがとうございました。これから報告のある②，③，④の計画についての概要を説明していただいたということだと思います。詳細については，報告事項の②，③，④の方でそれぞれ詳しく説明があると思っておりますので，そちらの方で質疑応答をしていただければと思いますが，全体の大きな方

向性についてご意見のある方はいらっしゃいますか。

それでは、個別の計画の概要についての説明をそれぞれの担当の方からしていただければと思います。その後、質疑応答の時間をとりたいと思います。

第2次宇都宮市地域教育推進計画の概要について、事務局説明をお願いします。

事務局

【資料について説明】

廣瀬委員長

ありがとうございました。地域教育推進計画について、詳細に報告をいただきました。地域教育推進計画の概要に関しては、資料2の1、2ページにまとめて、コンパクトに記載されております。特徴がア、イ、ウとなっています。この件につきまして、皆さん何かご意見・ご感想のある方はいらっしゃいますか。説明を聞いたら疑問だな、これはどういう意味かなと思ったことでも結構です。では、次の読書活動推進計画と文化振興基本計画も聞いて、それから質疑応答の時間を取ろうかと思います。これはどういう意味だろうとか、言葉の使い方でも結構です。独特な教育行政用語を使って書いてありますので、何を言っているのかよく分からないという表現があちこちに見受けられるかもしれません。中身はきちんとあるのですが、抽象化すると、どうしてもそういう表現になってしまうということがあります。どうぞ忌憚のないご意見やご感想を言っていただければと思います。

では、続けて中央図書館から読書活動推進計画の概要について説明してください。

事務局

【資料について説明】

廣瀬委員長

ありがとうございました。読書活動推進計画の概要について説明いただきました。ご質問やご意見、感想がありましたらお願いします。

今井委員

読書活動推進計画なのですが、自治体によって、いろいろ企業との連携を実施しているところがあると思うのですが、宇都宮市では、企業との連携というのは今のところどこまで進んでいて、これからどのように進めていこうと考えているのか教えていただきたいと思います。

廣瀬委員長

中央図書館の方で、教えてください。

事務局

企業との連携につきまして、科学技術・ビジネス情報提供サービスを主とする、東図書館が現在、最も進んでおります。皆さんも良くご存知かと思いますが、例えば、食育ということであれば、カルビーと連携しながら

食育関係の資料の紹介や講座を行っています。また、今はブランド化というものが進んでおりますので、知的財産を管理する、県の産業振興センターと連携して、展示なども行っております。

また、読書活動推進という点で、市民全体で関心がない方へのこれからの取組といたしまして、まだ実施はしていないのですが、9月初めに住宅メーカーのショールームをお借りしまして、読み聞かせ、人形劇などを行いながらパンフレットなどを配って、読書に関心を持っていただくというようなことを実施していく予定となっております。既に、企業連携という意味では、雑誌スポンサー制度などを用いて、民間の企業から雑誌を寄贈していただき、市民の皆さんに見ていただくような取組をしているところです。

今までは、資料の充実、課題解決の観点で企業との連携を進めてきましたが、今後は読書推進という事で、企業との連携を考えています。

廣瀬委員長

ありがとうございました。もう既に、いろいろな企業との連携が事業化されているというご報告をいただきました。

その他ございませんでしょうか。

橋本委員

担当課は違うのですが、子ども未来課で、地域の子どもの居場所づくり事業ということが進められております。この居場所で、子どもを預かって、面倒を見たりしているのですが、そういう場所に本の貸出というのはしていただけるのでしょうか。

事務局

団体貸出というシステムがございますので、最大500点まで6か月の貸出ができますので、ぜひ、ご相談いただければと思います。どうぞよろしくお願いします。

廣瀬委員長

他にいかがでしょうか。それでは、続きまして、宇都宮市文化振興計画の概要に移りたいと思います。文化課からお願いいたします。

事務局

【資料について説明】

廣瀬委員長

ありがとうございました。文化振興計画につきまして、ご意見・ご感想がありましたらお願いします。

萩野委員

文化遺産・伝統文化などを生かした事業の分野かと思うのですが、宇都宮市に残る収穫祭とか、例えば、二荒山の田楽舞とか、田植えとか、その他、我々の祖先が作った伝統芸能、計画の中では「伝統芸能や生活文化の継承」というところに該当すると思うのですが、今ならまだ、間に合うところでしょうか。ぜひ力を入れて欲しいと思います。

どこの分野にも属さないような所かもしれませんが、力を入れて継承していくことを私はお願いしたいと思います。以上です。

廣瀬委員長

今おっしゃってくれたことは大事なことです。他にいかがでしょうか。

福田委員

個別事業における取組内容の個性のある文化資源の活用ですけれども、ジャズとか、妖精とか、百人一首がありますが、食文化という観点であれば、餃子を入れてもいいのではないかと思ったのですが、何か入れられない理由があるのでしょうか。

事務局

入れられないということではございません。今回、文化振興基本計画の中では、もちろん食文化も含めまして、大切な文化であるという認識でございます。今回の中間見直しでは、文化行政が下支えする部分は、産業や、商業といったところではなく、放っておくと消えていってしまうようなものということで特化していった背景もあったと思っております。このことについては、今後の改定の時に改めて検討してまいりたいと思います。ご意見ありがとうございます。

廣瀬委員長

文化は、広い概念ですからある程度区切っていかないと、どこに焦点化していかかわからなくなってしまう、なかなか難しいところもあります。しかし文化そのものについて、行政は幅広く捉えておかないといけない。これは文化でこれは文化ではない、ということにならないようにしていきたいですね。ありがとうございました。貴重な意見でした。他にいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、この報告事項の①～④までの全体について、皆さんご意見・ご質問がある方はいらっしゃいませんか。言い残したことはないですか。

事務局

図書館です。企業との連携で大事なところを言い忘れしました。宇都宮で発足したプロスポーツチーム、宇都宮ブリッツェンとかリンク栃木ブレックスとか、そういったところとの連携事業に既に取り組んでいることを言い忘れていました。申し訳ありません。また協賛という形ですが、図書館祭りでは、実行委員会を立ち上げまして、地元企業の方にも入っていただいて、イベントなどをやっていることがございます。以上です。

廣瀬委員長

ありがとうございました。皆さんもご存知だと思いますが、宇都宮市の図書館は、全国的な視点で見ても非常に活発で、充実しております。高い評価を受けています。全国の事例発表などでも、よく名前が出てきます。そういう意味でも、宇都宮市の図書館には期待するところもたくさんあった方がいいかなと思います。ありがとうございました。他に何かございませんでしょうか。

では次の、平成25年度関東甲信越静社会教育研究大会（栃木大会）につきまして、事務局から説明をお願いします。

事務局

【資料について説明】

廣瀬委員長

ありがとうございました。就任早々で大変申し訳ないのですが、今年の秋に皆で日光に行って、研修会を受けてくるということになっておりました。広告のことについては、議会の先生方についてはお出しただかないことになっていますが、それ以外の委員の方は大体3,000円ちょっとくらいでしょうか。

事務局

はい。3,500円のご負担をいただくような形になっております。

廣瀬委員長

私たちがお金を払って広告を出すことになっているのですが、他県で開催する時にも、やはり同じようにお金を払って広告を出しているようです。そういうことをご了承いただきたいという、事務局からのお願いということですね。それと、このデザイン、「住めば愉快だ宇都宮」のロゴが入っておりまして、カクテル・ジャズ・餃子・自転車が載っております。こういうデザインでよろしいかということで、ご了承いただければこれで要項に載せたいのですが、異議ございませんか。よろしいですか。

委員全員

【拍手】

廣瀬委員長

では、この案でいくということで、ご了承いただきました。この広告協賛をするということは、宇都宮市の社会教育委員は現に存在しているということ全国にアピールすることになると思います。全国には、社会教育委員制度をなくしてしまった市町村があります。それを考えると、宇都宮市の社会教育委員は中核市としてきちっと存在しているということ全国に発信できる良い機会かなと思います。

広告デザインの案についてはご了承いただいたということで、平成25年度関東甲信越静社会教育研究大会について、何かご質問やご意見ある方はいらっしゃいますか。では皆さん予定に入れていただきまして、大会の一部分でも結構ですので、ぜひ参加いただければと思っております。

それでは、今後の社会教育行政に対するニーズについて事務局から説明をお願いします。

事務局

【資料について説明】

廣瀬委員長

ありがとうございました。何回目かの委員会の中で、今期の委員の方々にもこういった議事についての意見交換会を実施できればよいかなと思

ます。これは前回、前任の委員の方々がこういうことをやっていたということでございます。何か、ご質問や感想などありましたら出していただければ結構です。どうぞ。

小池委員

宇都宮市の広告のことなのですが、社会教育研究大会とありますので、先程、廣瀬先生がおっしゃったように、社会教育の視点を1つ入れてもいいのかなと思いました。趣味・教養を、というのを必要であるという文章もありましたので、ここに、地域社会とつながるためのこういうこともやっているということが少し入っていてもいいのかなと思ったのですが、いかがでしょう。

廣瀬委員長

今の小池委員の意見を、ちょうど、文章の間にゴシック体で書いてある箇所がありますよね。そこで、事務局の方で反映できますか。

事務局

文言を付け加えることは可能です。

廣瀬委員長

社会教育・学びとか、そういう要素も少しこっちに入れていった方がいいのではないかというご意見だったと思います。ですから、この文章の中に、どこか宇都宮で良かったねというか、宇都宮で学んで良かったねという、例えばそれくらいの文言を入れていただければよいのではないのでしょうか。全く学習というか、社会教育とは無関係な表現にしかになっていないので、そこを少し付け加えていただきたいというようなご要望だったと。それ以降は事務局に一任しますので、よろしいですか。

事務局

はい。そのような形で修正いたします。ありがとうございます。

廣瀬委員長

はい。お願いします。その他ございませんでしょうか。社会教育行政に対するニーズの意見交換の結果についてでございますが、社会的課題、子育てのことだけではなく、地域まちづくりの問題とか、他の領域と重なるところが非常に多い課題です。自治会の問題もそうです。後は、高齢化の問題です。高齢化社会にはなっているのですが、ご存知の通り、2038年をピークに人口が強烈に減少する社会になります。2030年代入ったら、毎年50万人くらいずつ人口が減ってくるという社会になってくるような予測が出ています。言い方は良くないですが、多死社会になってくるということです。その中で、こういう案が出たのは、参考にさせていただければと思います。

では、続いて協議事項に入りたいと思います。平成25年度栃木県社会教育委員協議会評議員の選出について、事務局説明をお願いします。

事務局

【資料について説明】

	【社会教育委員協議会評議員の選出について、廣瀬委員長を提案】
委員全員	【拍手】
廣瀬委員長	ありがとうございます。そのまま継続させていただきたいと思います。 それでは、続きまして(仮称)うつのみや人づくり推進委員会委員の選出について事務局から説明をお願いします。
事務局	【(仮称) うつのみや人づくり推進委員会委員の選出について説明】
廣瀬委員長	社会教育委員のメンバーから1人ということですが、推薦について事務局提案はありますか。
事務局	実は、20名程の委員がおりまして、本日お越しいただいております皆様方の所属団体への推薦も予定しているということがありますので、重複が無いように調整し、委員長と相談をしながら決めさせていただければと考えているところでございます。
廣瀬委員長	分かりました。では、今ここから1人決めても、各社会教育関係団体に依頼されている方が重なることもあるので、今は具体的なお名前を出して決められないということもありますので、この件に関しては、事務局一任と私の方で了解することとしてご一任いただくということによろしいでしょうか。
委員全員	【拍手】
廣瀬委員長	では、この件については協議を終了いたします。では議事の進行についてはここで終了して、事務局にマイクを渡したいと思います。
事務局	ご協力ありがとうございました。それでは事務局より、本日の配布物と次回の会議日程について連絡させていただきます。
事務局	机上に配布させていただきました資料の確認をさせていただきます。各種計画書が3冊、「第2次宇都宮市地域教育推進計画」、「文化振興基本計画」、「読書活動推進計画」でございます。また、社教連会報という薄手の冊子と、社教情報というカラーの冊子を1冊ずつ配布しております。不足等ございませんでしょうか。 次回の会議開催日程でございますが、10月8日を予定しております。また、期日が近くなりましたら、出欠確認のご案内等をさせていただきますので、よろしく願いいたします。また、広告協賛金の3,500円も



その会議の時にいただければと考えております。よろしく願いいたします。以上です。

事務局

長時間にわたりましてご審議いただき、誠にありがとうございました。以上をもちまして、平成25年度第2回社会教育委員の会議を閉会いたします。大変お疲れ様でした。